令和6年1月現在

青色防犯パトロール活動
に関する申請マニュアル

目次

申請に必要な書類について……1
様式1……2～3
様式2……4
様式3……5
様式4……6
様式8……7
様式9……8
様式 10……9
様式 11……10
様式 15……11
警察本部が交付する証明書……12～13
運輸支局・軽自動車検査協会での手続……14～15

愛媛県警察本部

申請に必要な書類について

（注）添付する写真は全て
カラー写真とすること。

新規（団体が青パト活動を始める場合）

様式１～４
自動車検査証記録事項が記載された書面（車検は有効か確認）
回転灯等の取付位置が分かる自動車のカラー写真（取付位置が上部か確認）
回転灯等の仕様書又はカタログのコピー
団体名称と自主防犯パトロール中が表示されたマグネットシート等の資料やカラー写真
パトロール実施地域の見取図
※　防犯活動の委嘱を受けた団体の場合は、委嘱状のコピー
※　団体の規約、会員名簿、パトロール計画書があれば添付

車両の追加・返納

共通→様式９
追加→証明書原本、自動車検査証記録事項が記載された書面、自動車のカラー写真、回転灯等の資料、マグネットシート等の資料やカラー写真
返納→証明書原本、返納標章

パトロール実施者の追加・返納

共通→様式１０
追加→青パト講習受講年月日を記入
返納→返納パトロール実施者証

再交付（証明書・車両標章・パトロール実施者証）

様式８
紛失理由が過失である場合は顛末書、遺失届の写し（任意）

団体の所在地・代表者の住所・氏名の変更

様式９
証明書原本
誓約書（代表者変更時に新たに代表者となる者が作成）

団体名・パトロール実施地域の変更

様式９
証明書原本、全ての標章・パトロール実施者証
変更後のパトロール実施地域の見取り図（パトロール実施地域変更時）

車両の使用者・使用の本拠の位置等の変更

様式９
証明書原本
変更後の使用者名・住所等が分かる免許証等の写し又は変更後の自動車検査証記録事項が記載された書面

返納（団体が青パト活動をやめる場合）

様式１１
証明書の原本
全ての標章・パトロール実施者証

デモンストレーション等の運行（他団体からの要請で青パト車を使用したデモンストレーション、出発式、パレード、実施地域以外でのパトロール等の活動を行う場合）

様式１５
要請団体が作成した要請文書
※　警察からの要請の場合は、申請は不要です。
※　運行が終了したときは、交付された標章を返納してください（申請書不要）。

様式１

証　明　申　請　書

●年 ●月 ●日

愛媛県警察本部長　殿

申請団体の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

青色回転灯等を次の自動車に装備して適正に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることの証明を受けたく、必要書類を添えて申請します。

団　　体	名　称	**えひめ防犯ボランティア**		
	所在地	**松山市南堀端町２－２**		
	電話番号	**089-934-0110(FAX 089-934-0110)**		
代　表　者	氏　名	**愛媛　太郎**	年齢	**35**
	住　所	**松山市南堀端町２－２**		
	電話番号	**089-934-0110(FAX 089-934-0110)**		
	緊急時の連絡先	**090-1111-1111**		
団体の区分	□　①都道府県　□　②市区町村 ☑　③都道府県知事、警察本部長若しくは警察署長又は市区町村長から防犯活動の委嘱を受けた団体 □　④都道府県知事等から委嘱を受けた者により構成される団体 □　⑤地域安全活動を目的として設立された一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成１８年法律第４８号）第２条第１号の一般社団法人又は一般財団法人 □　⑥地域安全活動を目的として設立された特定非営利活動促進法（平成１０年法律第７号）第１０条第１項の法人 □　⑦地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２６０条の２第１項の市区町村長の認可を受けた地縁による団体 □　⑧上記①～⑦と同等に自主防犯パトロールを適正に行うことができると認められる団体 □　⑨上記（　　）から防犯活動の委託を受けた者 （該当する項目の□にレを付けること。⑨については、括弧内に①から⑧のいずれかの丸数字を入れること。）			

青色回転灯等を装備しようとする自動車	車名及び型式	
	種別及び用途	
	塗色	
	車体の形状	
	自動車登録番号又は車両番号	
	車台番号	
	使用の本拠の位置	
	所有者	
	使用者	
	申請者と車両の使用者との関係	

車検証に記録されている内容を記入

（参考）
車検証の＊＊＊は、同上の意味です

車両の使用者
実施者本人：(例)団体の構成員
会社名義：(例)構成員の勤務先名義の車
構成員の職場所有の車
家族名義：(例)構成員の妻

【添付書類】
① 団体・青色防犯パトロールの概要（様式２）
② 青色防犯パトロール実施者名簿（様式３）
③ 誓約書（様式４）
④ 青色回転灯等を装備する自動車の自動車検査証記録事項が記載された書面
⑤ 青色回転灯等の取付位置、灯火のおおむねの大きさ及び形状が分かる程度の図面又は写真並びに取り付ける青色回転灯等の光度等が分かる資料
⑥ 団体の名称及び自主防犯パトロール中であることの表示について、大きさや形状が分かる資料

注１ 青色回転灯等を装備しようとする自動車欄（塗色欄及び申請者と車両の使用者との関係欄を除く。）は、自動車検査証記録事項が記載された書面等で確認の上、記載すること。また、未登録又は未届出車の場合は、自動車登録番号又は車両番号欄は空欄とすること。
２ 青色回転灯等を装備しようとする自動車が複数ある場合は、継続用紙を使用すること。
３ 用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

申請する署

パトロール実施地域を管轄する警察署へ申請することとなっています。
パトロール実施地域が複数の警察署にわたる場合は、いずれかの警察署に申請します。

様式２

団体・青色防犯パトロールの概要

団体の概要	発足年月	令和 ●年 ●月
	団体の規約	□あり ☑なし （「あり」の場合は、添付すること。）
	会員数	総数 ● 人（分からない場合は、概数を記載すること。）
	主たる構成員	「〇〇町町内会の有志」、「〇〇小学校に通学する児童の保護者」、「〇〇商店街の有志」、「〇〇警察署から委嘱を受けた防犯指導員」など
	会員名簿	□あり □なし （「あり」の場合は、添付すること。）
	主な活動内容（複数可） 原則として週１回以上の活動を必要としています	□自主防犯パトロール （□徒歩 □自動車 □その他（ ）） □防犯広報 □危険個所点検・地域安全マップ作成 □防犯教室・講習会 □防犯指導・診断 □環境浄化 □子供保護・誘導 □乗り物盗予防 □放置自転車対策 □駐車・駐輪場警戒 □その他（ ） 該当する項目に☑を入れてください。
	活動状況	□毎日 □週に（ ）回 □月に（ ）回 □不定期
青色防犯パトロールの概要	実施地域	
	実施時間帯	
	実施期間 （委託の場合は、委託期間）	（委託期間 年 月 日～ 年 月 日）
	実施方法	車両 台、従事者 名で実施
	パトロール計画書	□あり □なし （「あり」の場合は、添付すること。）
	自動車による防犯パトロール経験の有無	□あり（ 年 月～ 年 月 ） □なし （青色回転灯等を使用しない活動の経験も含めて記載すること。）
	自主防犯パトロール実施地域の見取図（別添も可）	

注１　主たる構成員欄は、「〇〇町町内会の有志」、「〇〇小学校に通学する児童の保護者」、「〇〇商店街の有志」、「〇〇警察署から委嘱を受けた防犯指導員」などと記載すること。

２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

様式３

青色防犯パトロール実施者名簿

●年 ●月 ●日現在

【団体の名称　えひめ防犯ボランティア　】

通し番号を記入

番号	氏名 生年月日	青色防犯パトロール講習受講年月日	番号	氏名 生年月日	青色防犯パトロール講習受講年月日
1	愛媛　太郎 昭和●年●月●日	令和●年●月●日		年　月　日	
2	愛媛　次郎 昭和●年●月●日	令和●年●月●日		年　月　日	
3	愛媛　花子 平成●年●月●日	令和●年●月●日		年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	
	年　月　日			年　月　日	

注１　実施者全員を記載できない場合は、この様式を継続して使用すること。
　２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

様式４

誓　　約　　書

自動車に青色回転灯等を装備して自主防犯パトロールを行うに際し、下記のとおり誓約します。

記

１　青色回転灯等は、自動車の屋根に１個又は１体のみ装備します。

２　青色回転灯等を点灯させての運行は、自主防犯パトロールを行う場合又はデモンストレーション等で別に認められた場合に限ります。

３　青色回転灯等を点灯させて運行する場合には、車体に、防犯団体の名称と自主防犯パトロール中であることを明確に表示します。

４　青色回転灯等は、その直射光又は反射光が、当該青色回転灯等を備える自動車及び他の自動車の運転操作を妨げないものとします。

５　青色回転灯等を点灯させて運行する場合には、警察本部長が認めたものであることを証する標章を自動車の後方から見えるように掲示します。

６　実施者には、警察本部長から交付されるパトロール実施者証を携行させます。

７　実施する地域は、証明書に記載の地域又はデモンストレーション等で別に認められた地域に限ります。

８　運行に当たっては、道路運送車両法、道路交通法、道路法その他の関係法令を厳守します。

９　１～８に違反した場合には、証明を取り消されても異議申し立ては致しません。

１０　車両を用いて活動中の特異な事故や紛議があった場合には、遅滞なく通報します。

１１　自主防犯パトロールに使用する自動車の全部又は一部の使用を止める場合や証明の取り消し通知を受けた場合には、標章の返還など必要な手続を行います。

●年　●月　●日

愛媛県警察本部長　殿

代表者変更の際にも必要です。

申請者の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

注１　代表者が変更となる場合は、新たな代表者が誓約書を作成すること。
２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

証明書・車両標章・パトロール実施者証の再交付申請
共通:１～４
証明書・車両標章:５へ記入
実施者証:６へ記入

様式８

再　交　付　申　請　書

●年　●月　●日

愛媛県警察本部長　殿

申請者の名称　**えひめ防犯ボランティア**

代表者の氏名　**愛媛　太郎**

下記のとおり（　証明書・標章・パトロール実施者証　）の再交付を受けたく、申請します。

記

必要な部分を丸で囲む

共通

１　団体の名称及び所在地

２　代表者の氏名、住所及び連絡先

３　再交付申請の理由

４　（証明書・標章・パトロール実施者証）の交付年月日及び番号

証明書・車両標章

５　使用自動車
車名及び型式
種別及び用途
塗色
車体の形状
自動車登録番号又は車両番号
車台番号
使用の本拠の位置
所有者
使用者
申請者と車両の使用者との関係

実施者証

６　パトロール実施者

注１　５の使用自動車は、証明書・標章の再交付を受ける場合に記入すること。
２　６のパトロール実施者は、パトロール実施者証の再交付を受ける場合に記入すること。
３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

団体名・代表者・使用車両・
パトロール実施地域の変更申請
変更：旧・新　両方記載
返納：旧のみ　記載
追加：新のみ　記載

様式９

証明書記載事項変更申請書

様式 11 の「返納届」は
団体が活動をやめるときに使用

年　　月　　日

愛媛県警察本部長　殿

申請者の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

次のとおり、証明書の記載事項を一部変更したいので、必要書類を添えて申請します。

共通	証明書の交付年月日及び番号	**平成　●年　●月　●日　第　○○　号**	
共通	団体の名称及び所在地	**えひめ防犯ボランティア** **松山市南堀端町２－２**	
	変更内容	【旧】	【新】
団体	団体の名称及び所在地		
代表者	代表者の住所及び氏名		
車両	使用自動車　車名及び型式		
車両	使用自動車　種別及び用途		
車両	使用自動車　塗色		
車両	使用自動車　車体の形状		
車両	使用自動車　自動車登録番号又は車両番号		
車両	使用自動車　車台番号		
車両	使用自動車　使用の本拠の位置		
車両	使用自動車　所有者		
車両	使用自動車　使用者		
実施地域	使用自動車　申請者と車両の使用者との関係		
実施地域	パトロール実施地域		

車が複数台ある場合
●使用自動車の部分だけ、別添としてまとめて提出いただいてもかまいません

車検証に記録されている内容を記入

（参考）
車検証の＊＊＊は、同上の意味です

車検証の住所が合併前の旧住所の場合
新住所での記載でもかまいません

車両の使用者
実施者本人：(例)団体の構成員
会社名義：(例)構成員の勤務先名義の車
構成員の職場所有の車
家族名義：(例)構成員の妻

【添付書類】
(1)　代表者変更時……新たに代表者となる者が作成した誓約書
(2)　使用自動車変更時……
①　青色回転灯等を装備する自動車の自動車検査証記録事項が記載された書面
②　青色回転灯等の取付位置、灯火のおおむねの大きさ及び形状が分かる程度の図面又は写真並びに取り付ける青色回転灯等の光度等が分かる資料
③　団体の名称及び自主防犯パトロール中であることの表示について、大きさや形状が分かる資料
④　使用しないこととなる自動車がある場合には、当該自動車の標章
(3)　実施地域変更時……パトロール実施地域の見取図

注　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

様式 10

実施者証の変更申請
変更：旧・新　両方記載
返納：旧のみ　記載
追加：新のみ　記載

パトロール実施者変更申請書

●年　●月　●日

愛媛県警察本部長　殿

申請者の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

次のとおり、青色回転灯等を装備して行う自主防犯パトロール実施者を変更したいので申請します。

団体の名称	**えひめ防犯ボランティア**

通し番号を記入

番号	パトロール実施者【旧】	パトロール実施者【新】 生年月日	青色防犯パトロール講習受講年月日
1	**愛媛　次郎**　返納	年　月　日	
2	**愛媛　花子**　変更	**四国　花子** **昭和**●年　●月　●日	
3		**愛媛　三郎**　追加 **平成**●年　●月　●日	**令和●年●月●日**
		年　月　日	新規実施者は、青パト講習会の受講日を記入
		年　月　日	
		年　月　日	

青パト講習　・おおむね３年が経過するまでの間に受講する必要があります。
・パトロール実施時は、パトロール車両に少なくとも１人以上の講習受講者（実施者証保持者）が乗車することが必要です。

注１　パトロールを実施しないこととなる者は、「パトロール実施者証」を添えて提出すること。
２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

様式 11

団体が青パト活動をやめる場合に使用

返　納　届

●年 ●月 ●日

愛媛県警察本部長　殿

申請者の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

下記のとおり青色回転灯等を自動車に装備した防犯パトロールを実施しなくなったので、証明書、標章及びパトロール実施者証を添えて届け出ます。

記

1　証明書番号　　第　〇〇〇　号

2　証明年月日　　●年 ●月 ●日

3　団体の名称及び所在地　**えひめ防犯ボランティア　松山市南堀端町2-2**

4　代表者の氏名及び住所　**愛媛　太郎　松山市南堀端町2-2**

5　返納理由

詳細に記入

6　返納する標章　　●枚

7　返納するパトロール実施者証　　●枚

証明書原本の返納も必要です。

注１　この様式は、証明を受けた団体が、青色防犯パトロール活動を実施しなくなった場合のみ使用すること。
２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

様式 15

他団体の要請で青パト車を使用したデモンストレーション、出発式、パレード、実施地域以外でのパトロール等の活動を行う場合に使用
（警察からの要請の場合は、申請不要）

デモンストレーション等運行実施申請書

●年 ●月 ●日

愛媛県警察本部長　殿

団体の名称　**えひめ防犯ボランティア**
代表者の氏名　**愛媛　太郎**

次のとおり、自主防犯活動の活性化に寄与する活動として、青色回転灯等装備車を運行したいので、申請します。

証明書の交付年月日及び番号	**●年 ●月 ●日 第 ○○○ 号**
団体の名称及び所在地	**えひめ防犯ボランティア** **松山市南堀端町2-2**
代表者の氏名、住所及び連絡先	**愛媛　太郎** **松山市南堀端町2-2** **089-934-0110(FAX 089-934-0110)**
運行の目的	**○○市○○町において○○団体との合同パトロールを実施するため。**
運行する日時	**●年●月●日　午前●時～午後●時の間**
運行する場所及び当該場所を管轄する警察署	**●●警察署**
運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	デモンストレーションを運行するすべての車両を記入
運行する自動車の基準緩和認定年月日	平成 18 年 7 月1日以前に基準緩和認定を受けた自動車のみ記入

注　用紙の大きさは、日本産業規格A列４番とする。

要請団体は、「要請文書」を別に作成してください。「要請文書」と「デモンストレーション等実施申請書」をパトロールの実施地域を管轄する警察署に提出したのち、デモンストレーション等用の標章の交付を行います。活動終了後は、標章を返納してください。

警察本部が交付する証明書

交付する証明書は以下の４種あります。

証明書　（A4 版）

様式５

第　　号
年　月　日

証　明　書

申請者の名称
代表者の氏名　　殿

愛媛県警察本部長　　印

年　月　日付けで申請があった下記団体については、下記の自動車に青色回転灯等を装着して適正に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることを証明します。

記

１　団体の名称と所在地

２　代表者の住所及び氏名

３　団体の区分

４　使用自動車
　車名及び型式
　種別及び用途
　塗色
　車体の形状
　自動車登録番号又は車両番号
　車台番号
　使用の本拠の位置
　所有者
　使用者
　申請者と車両の使用者との関係

５　パトロール実施地域

注１　この証明書は、自主防犯パトロールを停止するなどの取消事由が発生し、返納手続を終えるまで保管すること。
２　証明に係る自動車について自動車検査証の記録内容の変更を行う場合は、まず警察に証明書記載事項変更申請を行うとともに、記載内容変更後の証明書を運輸支局等に提示すること。
３　４の使用自動車が複数ある場合は、継続用紙を使用すること。

標章　（A5 版）

～自主防犯パトロール中～

青色回転灯等を点灯させての自主防犯パトロール中は、この標章を自動車の後方から見えるように掲示してください。

番号

青色回転灯等装備車
（自主防犯パトロール中）

自動車登録番号又は車両番号　　使用団体名

パトロール実施地域

愛媛県警察本部長　印

発　行　日　　年　　月　　日

パトロール実施者証

（5.5cm×8.5cm）

青色防犯パトロール中は、常に携行してください。

講習受講後は、裏面へ講習受講日を記入し、押印しますので、ラミネート加工しないようお願いします。

番号

パトロール実施者証

氏　　名
所属団体名

パトロール実施地域

愛媛県警察本部長　印

発行日　　年　　月　　日

標章　（A5 版）

～デモンストレーション運行実施中～

　青色回転灯等を点灯させてのデモンストレーション等の運行中は、この標章を自動車の後方から見えるように掲示してください。

番号

青色回転灯等装備車
（デモンストレーション運行実施中）

自動車登録番号又は車両番号　　使用団体名

運行の目的　　実施地域

発行日　　年　月　日　　愛媛県警察本部長
（○○警察署長）　印

運輸支局・軽自動車検査協会での手続

青パトに使用する車両を追加・返納する際は、手続が必要です。各機関の手続方法は以下のとおりです。

【運輸支局】

申請者

・車検証の「車両の使用者」欄に記載のある人
　車両の使用者以外（代理人）による手続も可能（委任状不要）

必要な書類

登録（車両の追加） ※　申請用紙代、手数料は無料

車検証
証明書（原本）
証明書の写し（提出用）

削除（車両の返納） ※　申請用紙代、手数料は無料

車検証
※　本部での申請処理後、運輸支局で削除の手続をする際は、証明書不要
※　道路運送車両法及び同施行規則により、変更事由については 15 日以内に手続することとなっています。出来るだけ早く運輸支局等での手続を完了させるようにしてください。

【軽自動車検査協会】

申請者

・車検証の「車両の使用者」欄に記載のある人
　車両の使用者以外（代理人）による手続も可能（委任状不要）※ 申請依頼書が必要

必要な書類

登録（車両の追加） ※　申請用紙代、手数料は無料

車検証
証明書の写し（提出用）

削除（車両の返納） ※　申請用紙代、手数料は無料

車検証
※　本部での申請処理後、運輸支局で削除の手続をする際は、証明書不要
※　道路運送車両法及び同施行規則により、変更事由については 15 日以内に手続することとなっています。出来るだけ早く運輸支局等での手続を完了させるようにしてください。

※軽自動車検査協会で代理人が手続をする場合は「申請依頼書」が必要です。

手順

- 申請依頼書の２番（自動車検査証記入申請）に丸をつける。
- 使用者・所有者：車検証に記録されている使用者・所有者について記入
- 旧所有者：記入なしでかまいません。
- ホームページでも印刷可
  軽自動車検査協会⇒申請書及び記入例⇒その他の申請依頼書⇒申請依頼書　様式１

【共通注意事項】１台の車両を複数の団体で登録するとき

運輸支局等は、団体・車両双方の管理ではなく、車両のみを管理しています。

（追加手続）　活動する車の車検証に『自主防犯活動用自動車』の記載があれば、改めて運輸支局等の手続をする必要はありません。
※ただし警察本部への手続は必要です。

（削除手続）　必ず登録しているすべての団体の車両返納手続を警察本部で済ませてから、運輸支局等の手続を行うようにしてください。
※　いずれかの団体のみ返納の場合に、運輸支局等で手続を行ってしまうと、『自主防犯活動用自動車』としての記載が車検証上から削除され、青パト活動ができなくなってしまいます。

◎　車検証上の『自主防犯活動用自動車』の記載は、青パト活動に必要であり、青パト車両であることを公に証明するものです。

早見表

申請先 ＼ 手続	警察本部		運輸支局		軽自動車検査協会	
	１団体	２団体目以降	１団体	２団体目以降	１団体	２団体目以降
登録	要		要	不要	要	不要
削除			要	要 すべての団体返納時	要	要 すべての団体返納時

団体・車両ともに管理　　車両のみ管理